

英雄

Hancom

July 2026 No.425

巻頭
記事

6月例会開催

第51期委員会報告、第52期年度方針発表／例会を終えて
第11回大山お地蔵さまフェスティバル開催／フェスティバルを終えて
卒会予定者より【全身全霊のその先へ】／新入会員オリエンテーション開催
英雄一全身全霊で挑んだ一年／トライアスロン選手紹介／新入会員／
編集後記

◆発行人:鳥取県西部中小企業青年中央会/会長/住 真介 ◆編集責任者:担当副会長/仲佐 大志 ◆制作・編集:第51期発信・地域の力委員会/委員長/川口 慎司

6月例会開催

『第51期委員会報告、第52期年度方針発表』



令和8年6月15日、米子コンベンションセンター小ホールにて6月例会が開催された。冒頭の挨拶で住会長は「活動ひとつひとつに誇りを持ち真剣に取り組んでほしい、と願いスローガンを決めた。第51期もありがとうございました。」と述べた。

新入会員として野々村会員、遠藤会員にバッジが授与された。続く各理事による年間活動報告は以下の通り。

大江特命担当理事／会員拡大は目標未達だったがパンフレットの制作や一般の方をお招きしたビジネス交流会で手ごたえを感じている。今期だけでなく来期以降もオール中央会で取り組みが必要。

発信・地域の力委員会 川口委員長／地域の魅力、地域で活躍している人を発信することを重点に活動した。12月の担当例会では3名の講師をお招きして講演していただき、続く4月例会

では会員による地域の魅力を伝える手作り例会を企画した。

ビジネス経営委員会 景山委員長／バトンを受け取っての委員長だったが、小坂副会長を無事にお送りしたい一心で引き受けた。10月担当例会はコミュニケーションについてご講演頂き、3月の担当例会では企業の未来をデザインするためのビジネス研修を行った。

政治行政委員会 児玉委員長／9月担当例会は「人口減少と雇用問題」をテーマに伊木米子市長にご講演頂いた。続く2月担当例会では面白く政治について学ぶべく、疑似国会をグループディスカッション形式で開催した。

総務委員会 長谷川委員長／7月の総会、1月の新年例会を担当した。また新入会員オリエンテーションではクイズ形式で行った。やるべきことに変わりはなくともご参加いただいた方に楽しんでいただけるよう内容を工夫した。

どの委員長も委員会メンバーのおかげで1年間頑張ってくれたと感謝の弁を述べていた。

続く第52期の活動方針を山内次年度会長が説明した。「新しいことに挑戦しつつも立ち戻って欲しい思いからスローガンは『原点』、活動テーマを『学び、持ち帰り、発展させる』とした。ポテンシャルを持った会員が揃っている。ぜひ前のめりになって活動してもらいたい」と述べた。



最後に年間出席率が発表され、81.7%で発信・地域の力委員会が最高出席率の委員会であった。今期の功を互いに労い、次年度に向けた希望を胸に第51期が無事に締めくくられた。

(記事:高田)

6月例会を終えて

第51期卒会予定者・新入会員リーダー 松田 順次 (向米子プリント社 営業部長)

第51期を全身全霊、限界突破で英雄になった委員長の皆様お疲れ様でした。1年の振り返りとして報告された活動内容はどの委員会も素晴らしい活動報告でした。また、山内次年度会長の活動方針を全会員で共有することで52期への第1歩を踏み出すことが出来たと思います。卒会前に51期最後の例会を担当することが出来て良かったと思います。

第11回大山お地蔵さまフェスティバル開催



お地蔵さま清掃



5月17日(日)、第11回となる大山お地蔵さまフェスティバルが大山寺参道において開催されました。天気にも恵まれ、約280名の来場者がありました。

子どもたちはお地蔵さまに手を合わせて、願いを込めながら笑顔で丁寧にきれいにしていました。今回限定となるお地蔵さまシールも大変好評いただきました。大変レアなので周りに自慢しちゃってください!

また、お地蔵さまの名づけ企画にも大変多くの応募がありました。厳正なる審査の結果「ゆうき地蔵」を選ばせていただきました。

毎年恒例の石碑の寄贈も今年も大山寺の大館住職にお立会いただき行いました。会員一同、本イベントが子どもたちの原風景の一つになることを祈念しています。ご来場いただきありがとうございました。(記事:小原)



お地蔵さま作品展・表彰式



同日、豪門湯院にて「お地蔵さま作品展」を開催しました。鳥取県西部の幼稚園、保育園の園児の皆さんから寄せられた996作品が展示され、会場は個性豊かで色とりどりのお地蔵さままで彩られました。

また、表彰式も行われ、鳥取県西部総合事務所長賞、米子市長賞、境港市長賞、鳥取県西部町村会長賞、大山観光局長賞、大山寺住職賞、大山町長賞、鳥取県西部中小企業青年中央会長賞の各賞が授与されました。受賞した子どもたちは、温かな拍手に包まれながら賞状を受け取り、笑顔あふれる表彰式となりました。(記事:武良)



家族懇親会

お地蔵さま清掃終了後は、会員家族をお招きし、森の国にて家族懇親会を開催しました。

子どもたちはアスレチックで思いきり体を動かし、バーベキューを囲みながら会員家族同士の親睦を深めました。また、ご当地ゆるキャラの登場によるクイズ大会も行われ、会場は大いに盛り上がりしました。

笑顔あふれるひとときとなり、家族ぐるみの交流を深める貴重な機会となりました。(記事:木嶋)



第11回大山お地蔵さまフェスティバルを終えて

実行委員長 永井 拓末

今年のプロジェクトは、「お地蔵様清掃」の体験と、園児による「お地蔵様作品展」を中心に企画しました。今回はダンスや屋台等のイベントは行いませんでしたが、会員やそのご家族、一般の方を含め総勢300名で清掃活動ができました。作品展には約1000点もの園児の作品が集まり、多くの家族連れにご来場いただきました。また、会員と家族みんなでバーベキューをして懇親を深めることもでき、心温まる有意義な時間を共有できたことを嬉しく思います。

特命担当理事 大江 史紀

3年ぶりとなる大山での開催は、初めて運営に携わる会員も多く、不安もありましたが、皆様のご協力のおかげで大きなトラブルなく無事に終えることができました。当日は快晴に恵まれ、新緑が美しい参道には子どもたちの笑顔があふれ、その様子を温かく見守るご家族や地域の皆様の姿がとても印象的でした。そんな和やかな光景に触れるたび、地域のために良い活動ができたという喜びと、この事業を続ける意義を改めて感じることができました。

卒会予定者より『全身全霊のその先へ』



平成23年3月(第36期)入会

永井 拓末 (㈱グラム 代表取締役)

入会当初、北口会長からバッジをいただいた時の緊張感は今でもよく覚えています。そのバッジを役員会につけ忘れ、ある先輩から「取りに帰れ!」と愛あるお叱りを受けたことは一生の思い出です。大人になって本気で叱られ、あんなに緊張する

経験はなかなかありません。

今の私があるのは、共に笑い、時には自分のことのように本

気で怒りながら教えてくださった先輩方や、一緒に汗を流した現役メンバーのおかげです。皆様との活動を通じて、人間としての幅がぐんと広がりました。

仕事では失敗を避けて慎重になりますが、中央会では思い切って挑戦できました。失敗して迷惑をかけても、仲間と見直して思い切り失敗できる。損得抜きで本気でぶつかり合えることこそが、中央会の本当の良さだと思います。

右も左も分からない私を育て、支えてくださった皆様、本当にありがとうございました。ここで得た最高の経験と繋がりを胸に、これからも私らしく頑張ります!



平成22年5月(第35期)入会

松田 順次 (㈱米子プリント社 営業部長)

第35期5月に入会させていただき、16年という長い期間を過ごさせて頂きました。入会した時には先が長いなと思っていましたが、あっという間だったと思います。36期で前半はベテラン会員と新入会員が所属する輝委員会で中央会はこのようにのだと教えられました。入会が早くほとんどの方が年上でしたので、できる限り会に出席することで本当に可愛がってもらい多く

の方と出会うことができたので、16年間で非常に良い経験をさせてもらうことができました。45期に委員長をさせていただき、改めて人の上に立って引っ張る難しさを学ぶことができました。自分の考えを上手く伝えることが苦手で、担当副会長や副委員長、委員会のメンバーには迷惑をかけましたが、多くの支えもありやりきることができました。新型コロナウイルス感染拡大で45期後半は委員会や例会のやり方を変えざるを得ない状況になったのが残念でした。県出向理事やトライアスロンボランティア部も、大変でしたが得るものが本当に多くて貴重な経験ができ、やり切ったという思いで卒会を迎えることが出来ます。貴重な経験を与えていただき本当にありがとうございました。



平成28年1月(第41期)入会

恵比木 健 (㈱松本油店 第一営業部 次長)

入会当初、何事にも背筋を伸ばしてパリッと進めていく会の雰囲気、もともと粗雑な私は、「ここにいいのか感」を抱きながらも、特別な空間にいることへの誇らしさもあり、むずがゆい気持ちでいましたが、「これも仕事の 일환」と捉えて、一生懸命活動に参加したことを思い出します。それから約10年、「面倒くさい」ことが多くて、ここまでしないとイケないのか?と

思うことが幾度もありましたが、やはりこの「面倒くさい」から学ぶことがとても多く、そこから得たものが今の私の血肉となっていることは間違いありません。

かっこいい先輩方、いつも助けてくれた同世代の会員、かわいい後輩に恵まれました。会社・家族からの理解もいただき、皆さまのおかげで有意義な時間を過ごすことができました。ありがとうございました。会社でも家庭でもない、とはいえ第三の居場所と呼べるほど心安らぐ場所でもない、この不思議な空間を、時代に合わせたやり方で、いつまでも会員にとって学びの多い会であってほしいと思います。

新入会員オリエンテーション開催



令和8年5月22日、令和7年度新入会員オリエンテーションが開催されました。オリエンテーションでは、中央会の歴史や目的、これまでの活動内容について理解を深めるとともに、同期会員や先輩会員との親睦を図りました。参加者はクイズを通じて、楽しみながら中央会に関する知識を学び、活発な意見を交わすことができました。

諸先輩方が築き上げてきた伝統や活動への想いに触れ、中央会の一員としての自覚や責任について考える貴重な機会となりました。今回の経験を通して得た学びや繋がりを大切にし、今後の活動へ積極的に参加しながら、より有意義な中央会活動に繋げていきたいと思っています。

(記事: 安田)

英雄 全身全霊で挑んだ一年

《第51期会長 住 真介》



第51期は、50周年という大きな節目を終え、新たな50年のスタートとなる一年でした。新型コロナウイルス禍や周年事業を経て、会の活動や組織の在り方も変化する中、「これからの西部青年中央会はどうあるべきか」を考えながら運営にあたった一年でもありました。

今期は、「英雄」をスローガンに、「全

身全霊、限界突破」を活動テーマとして掲げました。西部青年中央会の歴史や活動に誇りを持ち、仲間とともに成長しながら、新たな時代の“王道”を切り拓いていきたいという思いを込めた言葉です。私自身もこの言葉を胸に、会長として一年間全力で取り組んでまいりました。

今期の大きな挑戦の一つが、当会初となる主催ビジネス交流会でした。「西部青年中央会らしい、本気のビジネス交流会を行おう」という思いのもと企画を進め、多くの方々に

ご参加いただきました。交流も非常に活発で、地域経済団体としての当会の存在意義を改めて実感する機会となりました。

また、第11回大山お地藏さまフェスティバルについても、晴天のもと多くの一般参加者や会員家族の皆様にご参加いただきました。地域や家族とのつながりを改めて実感できる、大変意義深い事業となりました。

さらに今期は、県青中活動にも積極的に関わらせていただきました。楽しみん祭をはじめとする県事業や全国大会等を通じて、東部・中部との交流が深まり、県青中が本当に一つになった一年だったと感じています。

そして今期は、反社会的勢力排除に関する会則改正及び運営規約変更にも取り組みました。50年を超える歴史を持つ当会において、時代に即した組織運営の在り方を整備できたことは、大きな意義があったと感じています。

一方で、会員減少や会員負担など、今後に向けた課題も見えた一年でした。しかし、そのような時代だからこそ、人とのつながりや、真剣に学び成長しようとする姿勢がより重要になるのではないかと感じています。

会長として至らない部分も多々あったと思いますが、四役、委員長、役員、会員の皆様、そしてOB会員の皆様に支えていただき、第51期を走り切ることができました。

一年間、本当にありがとうございました。

トライアスロン選手紹介

Swim 山根 壮
(機ヤマネ産機 常務取締役)

今年も皆生トライアスロン大会へ出場します。去年のエースだったOBの谷村選手が惜しまれつつも引退され、新メンバーの合原選手が新たに加わりました。感謝の気持ちを忘れず、石田選手（バイク）・合原選手（ラン）と共に最後まで全力で挑戦し、元気を届けられるように頑張ります。しんさん・谷村さん終わったら焼鳥。



Bike 石田 倫章
(ウィルビー(株) 課長)



Run 合原 悠貴
(Rise システム 代表)



新入会員紹介

(政治行政委員会)



の の む ら ち はる
野々村 千 春

(株)CREA 代表取締役社長
飲食業
〒683-0812 米子市角盤町2-76 TOAビル3F
TEL: 0859-23-2033
(KT)
(EM)

〈コメント〉皆様とのご縁に感謝し、学びと交流を大切にしながら地域や業界の発展に少しでも貢献できるよう努めてまいります。今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

(ビジネス経営委員会)



えん どう たか や
遠 藤 高 哉

(株)ケンズホーム 常務取締役
不動産仲介業
〒684-0032 境港市元町25番地
TEL: 0859-42-4420 FAX: 0859-42-5092
(KT)
(EM)

〈コメント〉弊社は宅地建物取引業として境港市を中心に営業しております。私個人は昨年まで16年間米子信用金庫に勤めており、地域の発展に尽力してまいりました。中央会の活動を通じて様々なことを学び、同世代の活躍される皆様とともに、地域を盛り上げていきたいと思う所存です。何卒、ご指導ご鞭撻の程よろしくお願いいたします。

編集後記

卒会となりました。44期に広報委員長を務めさせていただいたこともあり、感慨深いものがあります。これからは作る側から届く側に。楽しみにしています。後輩の皆さま、どうかハンサム作りが作業にならないように。AIより愛だ。

〈発信・地域の力委員会 恵比木〉